

「あまみずグリーンインフラ検討委員会」（第5回）議事要旨

■日時：令和8年2月3日（火） 10時00分～12時00分

■場所：東京都庁第二本庁舎10階 一般会議室213

検討委員会での主なご意見

○技術面の課題解決への検討状況

(貯留浸透効果の評価方法)

- ・ 技術指針で示されている飽和透水係数の基準値をGI施設にも適用していくことで良い。ただし、現地での浸透試験は地盤状況を高い精度で把握できるため、現地の環境に応じて適切に考慮する必要がある。
- ・ 東部低地における飽和透水係数の設定値〔0.005m/hr〕は、現地検証とのひも付けが難しい面もあるものの、技術的な根拠に基づく参考値としての提示は良い。ただし、この設定値では浸透量が低くなるため、浸透量と貯留量を合わせた総合的な効果として示すことが重要であり、構造も碎石等を地中に広く設置する面的な貯留構造が有効である。あわせて、同地域でも地質条件が異なる場所があるため、継続的に検証・調査を実施して精度向上に努めて頂きたい。
- ・ 既往の雨水貯留浸透施設の計算式をGI施設に準用する形で運用しつつ、サンプル数を増やして、今回の調査で課題が見られた施設の再モニタリング等を行い、精度を高めて頂きたい。
- ・ 市区町村と連携して地域に応じたGIの調査結果を収集していくにあたり、都が今回実施した調査手法等を示して、情報交換しながら統一的に実施していくことが望ましい。
- ・ 貯留浸透効果と暑熱緩和効果を切り分けているが、気化熱による暑熱緩和効果は貯留と関係しているため、併せた評価や議論を行いたい。
- ・ 植栽基盤層については、第三者機関の認証を踏まえて貯留浸透等を評価していく方針が良いが、その他の機能的要素についても、幅広く事例収集して取りまとめていくべき。
- ・ 技術指針に、施設配置計画（勾配を踏まえた集水域の設定方法、設置位置・規模）や、オーバーフロー時の対応や留意点を明記すべきである。また、都への各種申請時に、それを踏まえた計画を提示することが望ましい。
- ・ 技術指針は主に発注者や事業者向けであるが、より一般に受け入れやすい名称を付けることが望ましい。

(ケーススタディ及び流域対策の効果)

- ・ 流域対策における緑地部について、緑地もGIに含まれるため切り分けずに評価すべき。
- ・ 既存施設の改修（リノベーション）についても、補助等の支援が出来るように今後整理が必要である。
- ・ 技術指針の改定に合わせて、各自治体における緑地を含めたGIの目標対策量を位置付けていくべきである。加えて、取り組んだGIのデータ収集を行うことが重要である。
- ・ GIの実装場所として、公共施設で人目に付きやすい学校の校庭や病院等に広げていくべきである。
- ・ GI施設の効果を特に発揮する場所や設置が容易な場所などを情報提供していくべき。
- ・ 屋上における雨水の一時貯留や流出遅延効果について、（公財）都市緑化機構から「屋上緑化雨

水貯留流出遅延に関する手引き」が出ている。都の技術指針等への記載有無で印象が異なるため、次年度に参考にできると良い。

○政策面の課題解決への検討状況

(環境・社会・経済的な波及効果の考え方の整理)

- ・ 既存の雨水貯留浸透施設のみでは、流域対策の目標達成が厳しい中、GI実施の意識向上に向け、ロジックモデルにより多面的機能を整理して示すことが重要。
- ・ KPIにおける重点事項は自治体ごとに異なるため、固定せずにロジックモデルを活用し、自治体ごとにやるべきことや取り組みの違いを整理できるとよい。
- ・ アウトプットとインパクトを固定して整理されているが、自治体・事業者・住民の主体ごとの視点もあるため、各主体を考慮した事項を補足すべき。
- ・ ウォークブルの文脈であればバイオスウェルと滞留空間、都市樹木と炭素固定の関係、歩きやすさと滞留行動、健康といった話と親和性が高い。公園の中での賑わいとは別の文脈として考えるとロジックモデルを考えやすい。

(人流・アンケート調査)

- ・ ホームセンターにおけるGI設置と購買行動の関連性は、GI導入の動機付けになると考える。
- ・ 来訪者アンケート結果から、効果を示した説明パネルの有用性が示唆される。
- ・ アンケート調査は、利用者に加え、より幅広い一般層を対象とすることも望ましい。
- ・ 人流調査について、GIが滞留等と与える影響の分析が難しい面はあるものの、GIの中に人が入ることができる利用価値がある施設であるか、暑熱緩和の影響等も踏まえて分析できると良い。
- ・ GI整備へ参加プロセスを通じた意識変容についても、把握できる調査結果が望ましい。
- ・ GIにバードバス等の滞水エリアを設け、設置前後の比較による簡易的な生物多様性モニタリングを行うことも可能である。

〔※ GI …… 雨水流出抑制に資するグリーンインフラ〕